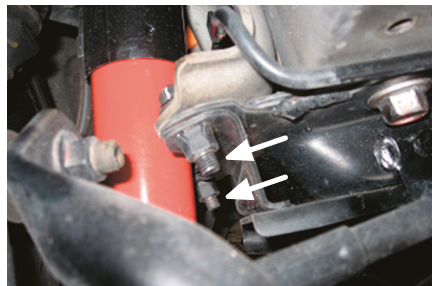
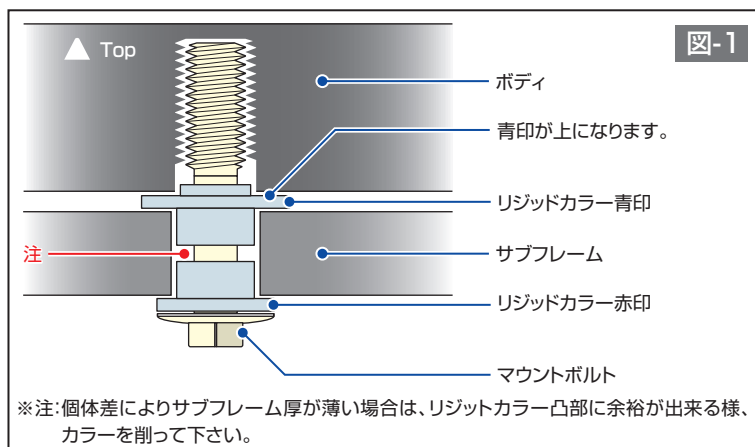


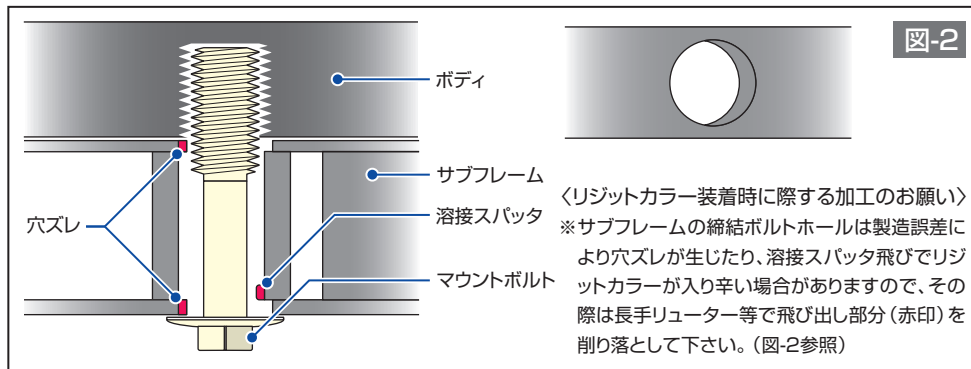
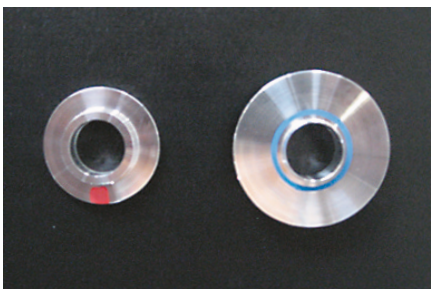
- 1 2柱リフト等を使い、安全に十分留意の上、車両を上げます。
- 2 先ずフロントフロアのアンダーカバーを取り外して下さい。
- 3 写真のFショック横の固定ボルト（左右各2本）を取り外します。



※2WD車のみ



- 4 Fショックアブソーバー横のボルト2本×左右を切り離す。
- 5 図-2のサブフレーム固定ボルトを緩め、サブフレーム・ボディ間にリジッドカラーが差し込める所（約20mm）程度まで下げる。
注: E・G・M・T自重が重いので、念のためミッションスタンドをあてがってください。
- 6 固定ボルトを1本ずつ抜き、リジッドカラー青印をサブフレームとボディ間に入れる。（青印が上方向です。）



- 7 ボディ側及びサブフレーム側ボルトホールにリジッドカラーを差込み、スムーズに入るか確認をする。（稀に溶接スラッジ等で入りにくい場合がありますので、その際はベルトサンダー等で慣らして下さい。）
- 8 固定ボルトにリジッドカラー青印を差込み、車体に仮組みをする。（図-1参照）（赤印が上方向です。）
- 9 全てのボルト仮組みが終わったら、カラーを取り付けたボルト6本を出来るだけ平衡を維持しながら序所に締めこむ。（図-3参照）
- 10 先ず6本を**規定のトルク（1,200kg）で締めつけ、その後に残り2本（A・B）**を締めこむ。（図-3参照）

- 1 サブフレームを下げる際は2WD車8本（A・B・1～6）4WD車10本（1～10）のマウントボルトを全て緩めます。
- 2 マウントボルト左右（2WD車4本、4WD車10本）のうち、カラーの取り付けは2WD車（1～6）6箇所、4WD車（1～10）10箇所、となります。（赤丸部分）
- 3 リジッドカラー赤印及び青印がボディ側（上側）となります。

※取付後500km程度走行後に再度、規定トルクで**増し締めチェック**をお願いします。

※**リューター**等を使用する場合は、**必ず防護メガネ**を着用して下さい。

※本製品の装着後、直進安定性が向上しない場合はタイヤの偏磨耗、アライメントを点検願います。

